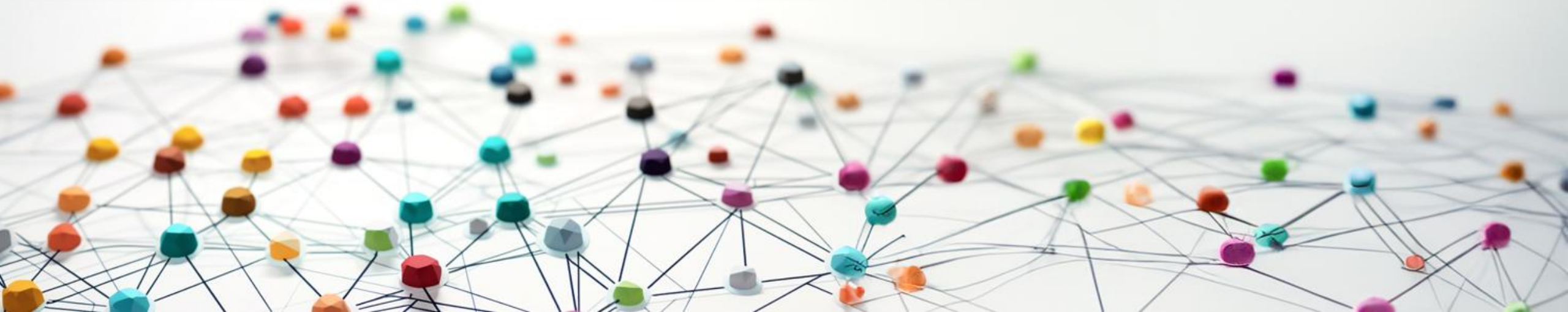
会社説明及び成長戦略に関する説明資料

株式会社ピーバンドットコム

東証スタンダード・証券コード：3559



目次

1.当社の概要

2.サービス全体像

3.業績ハイライト

4.成長戦略

5.新たな成長ドメイン

6.資本コストおよび株価を意識した経営

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

01. 当社の概要

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

パーパス

アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する

ものづくりに携わるすべての人の想いに常に寄り添い、

ワクワクしながらサービスを展開・仕組み化する“探究者”でありたい。

時には、今日常識だと思われているものですら根底から見直し、

必要があれば軽やかに変えていく。

柔軟な発想力によって、より良いものづくりが生まれる土壌を耕していきます。

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

どんな会社？

2002年創業

電子機器製造をECで支援する会社

社員数40名の
少数精鋭集団!!

2028 売上高2,907百万円を目指す

2023 東京証券取引所スタンダード市場へ移行
売上高2,015百万円

2017 東京証券取引所マザーズ市場へ上場
売上高1,830百万円

2002 創業

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

既存事業の拡大と、新規事業の探索を加速させる「両利きの経営」を実施。

代表取締役社長
後藤 康進

2011年より事業統括として従事、
代表として施策実行を加速させる

P板.com（ピーバンドットコム）
プリント基板Eコマース

S-GOK
開発・量産支援サービス

既存事業
分野の拡大

新規事業
分野の探索

取締役会長
田坂 正樹

事業創出のパイオニアとして培ってきた実績と、社外ネットワークを活用し、事業規模拡大に最も重要な新規の事業分野の探索、立ち上げに注力

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

02.サービス全体像

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

P板.com

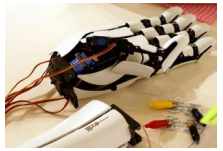
アイデアをカタチに。電子機器製造の上流から下流まで提供を目指してサービスを拡充

工程

アイデア → 要件定義 → 開　発 → 基板設計 / 基板製造 / 電子部品調達 → 部品実装 → 製品組立 → 流　通

市場

@ele atmark ele
基板情報発信サイト

GUGEN


日本最大級ハードウェアコンテスト

GUGEN Hub グゲンハブ
基準書ちゃん　データシートちゃん　アンサーちゃん
AI活用ツール

zene ジーン

センサ評価モジュール開発サービス

P板.com
国内初プリント基板のEC
ワンストップサービス

国内シェア No.1（プリント基板のネット通販）
納期遵守率 98%以上（送料無料 信頼の納期遵守）
取引実績 30,000社以上（創業22年 安心の取引実績）

モノづくりの“困った”を
いっぱいカバーしてるニャ！

モノづくりコンサルティング＆開発支援サービス
S-GOK スゴック

メインサービス P板.com とは‥

基板がなければスマホも、ロケットも動かない。

私たちは、
その「プリント基板」を
国内シェアNo.1の
ネット通販を
運用しています。

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

メインサービス P板.com とは‥

基板づくりを、ネットで一気通貫。

大手メーカ・学校、
研究機関など
取引実績約30,000社

お客様

24時間
365日
発注可能

初期費用
無料

安心高品質、
親切サポート対応

基板
設計

基板
製造

部品
実装

国内外の
メーカ
約30社と提携！

納期遵守率
98%以上！

基板
お届け

設計から実装まで、試作から量産まで業界の「あたりまえ」を打ち破り徹底した利便性を提供

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

モノづくりコンサルティング＆開発支援サービス S-GOK（スゴック）とは‥

アイデアを、製品（カタチ）に。

アイデアベースから開発・製造・製品化までトータルで支援する、実行型コンサルティングサービス

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

P板.com

センサ評価モジュール開発サービス gene （ジーン）とは‥

センサ評価、迷ったらgeneで。

センサを利用した製品開発工程

センサIC メーカー

評価フェーズ

- 基板設計、製造
- 部品選定、調達、実装
- 筐体設計・製造
- ファームウェア開発
- モジュールの動作検証

など…

gene

市場 ・ 製品開発

他社メーカーとの
連携・協業も進行中！

面倒なセンサIC評価モジュール開発を簡単・迅速に実現可能にし
センサ市場の開発活性化を促進。

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

P板.com

“作りたい”を支える、基板技術の情報ハブ @ele atmark ele（アットマークエレ）とは‥

学びを支え、関係を育てる技術情報発信メディア。

@ele（アットマークエレ）の役割

技術情報発信
- 基板の基本技術
- CADソフトの使い方
- セミナー情報発信

など…

エンジニアとの接点
- セミナー開催
- 潜在顧客と接点
- 技術理解の促進

信頼・関係性の構築
- 継続的な関係づくり
- ブランド強化

企業価値向上
- 安心して利用してもらえる存在に

@ele atmark ele

技術情報とセミナーで“学び”をサポートし、顧客接点の創出。

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

P板.com

日本最大級のオリジナル・ハードウェアコンテスト GUGEN（グゲン）とは‥

「未来のふつう」を発掘する、技術と共創の場所。

GUGEN（グゲン）の役割

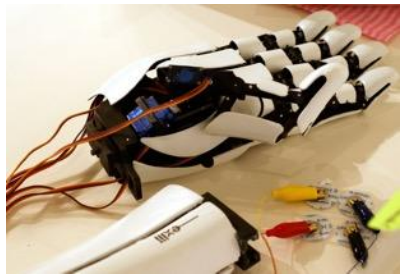
アイデア・技術力を持つエンジニア
- 実用的な製品アイデア
- ハードウェアの制作
- GUGENに応募

GUGEN コンテスト
- ハードウェア発表の場の提供
- 開発者と社会・企業をつなぐ場

製品化支援・試作支援
- 試作から量産へつなぐ技術支援
- 製品化に向けたサポート

新たな事業機会・顧客接点
- 未来のビジネスを発掘
- 協業・連携のきっかけに
- 成長分野のつながり創出

GUGEN



『電子電機モノづくり』の登竜門。

実用性・商品性の高いハードウェアの募集と支援を行い、新たな事業機会の創出を促進。

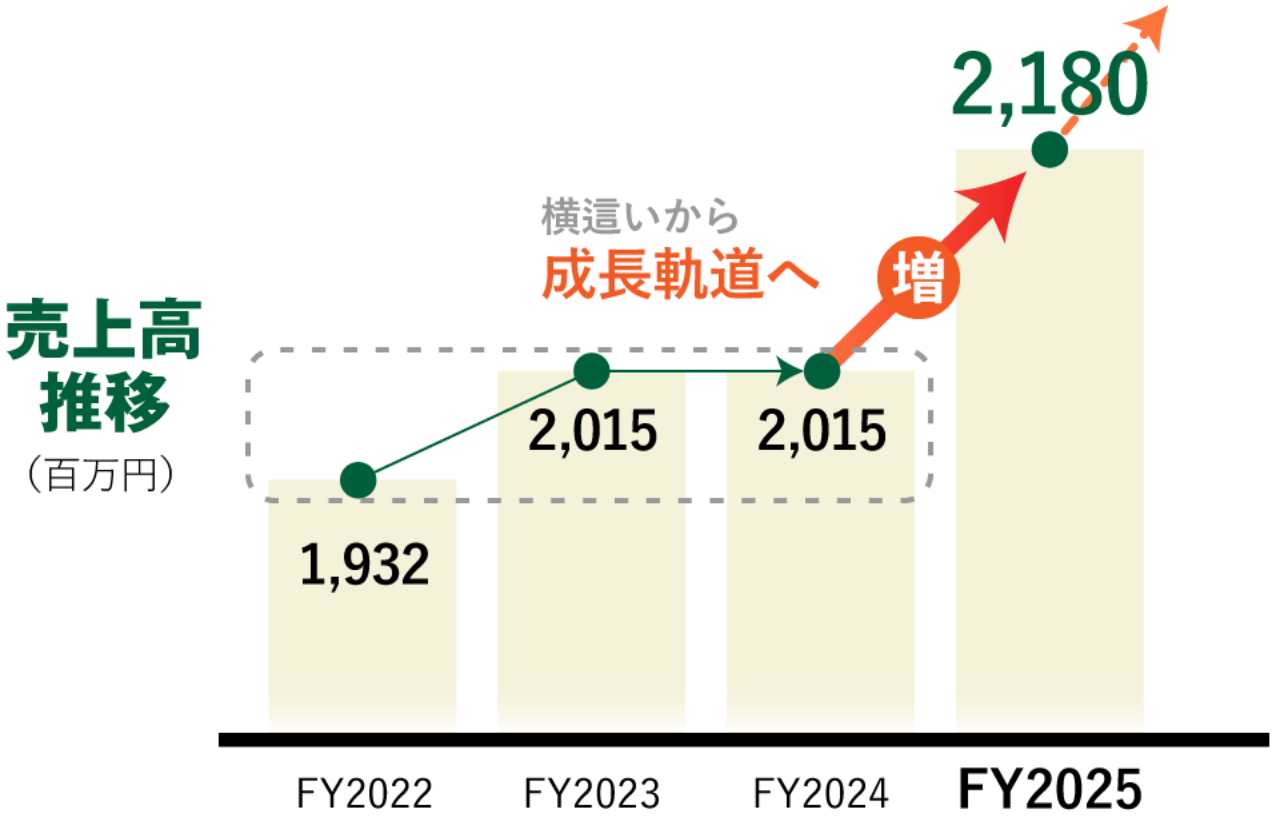
© p-ban.com Corp. All rights reserved.

03.業績ハイライト

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

2025年3月期 通期 損益計算書

2022年より進めていた「仕組み」×「ヒト」戦略が功を奏し、成長軌道へ



2025
売上高前年同期間増減率

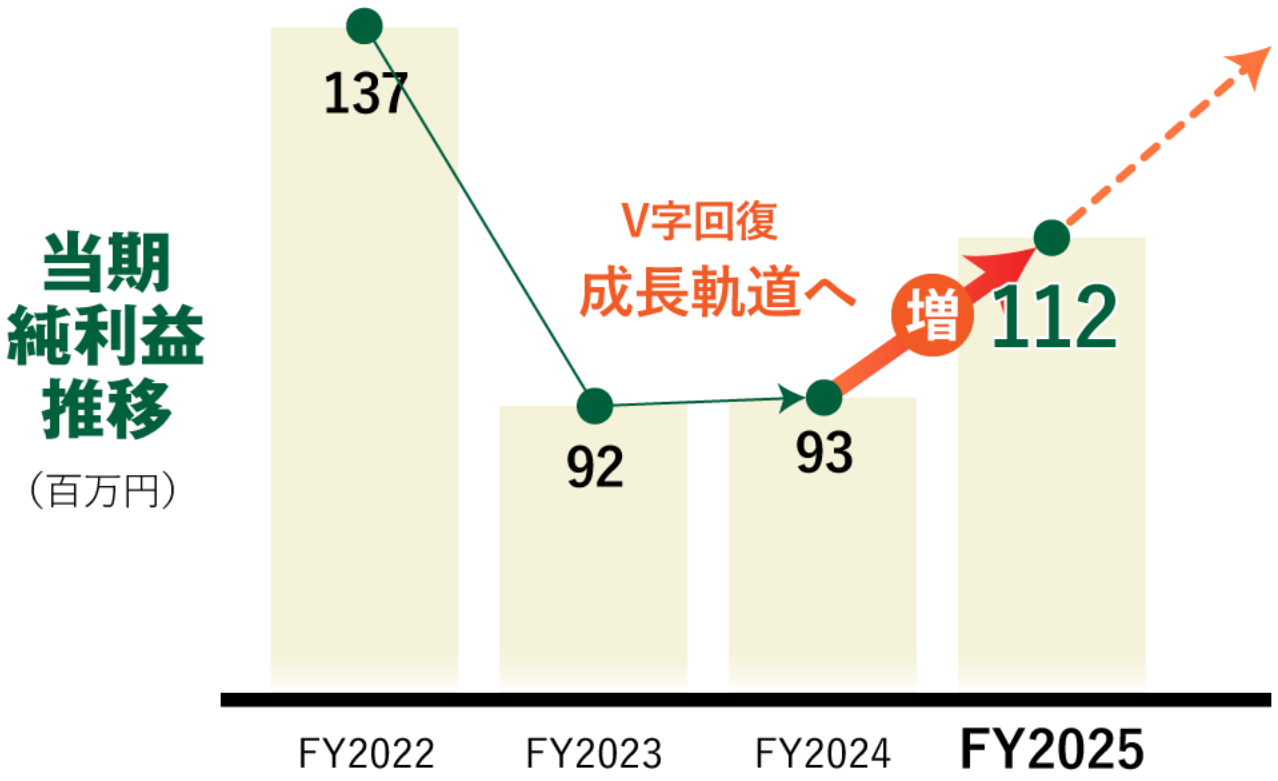
+8.2%

FY2025
売上高成長の継続ステージへ

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

2025年3月期 通期 損益計算書

当期純利益もV字回復、成長軌道へ



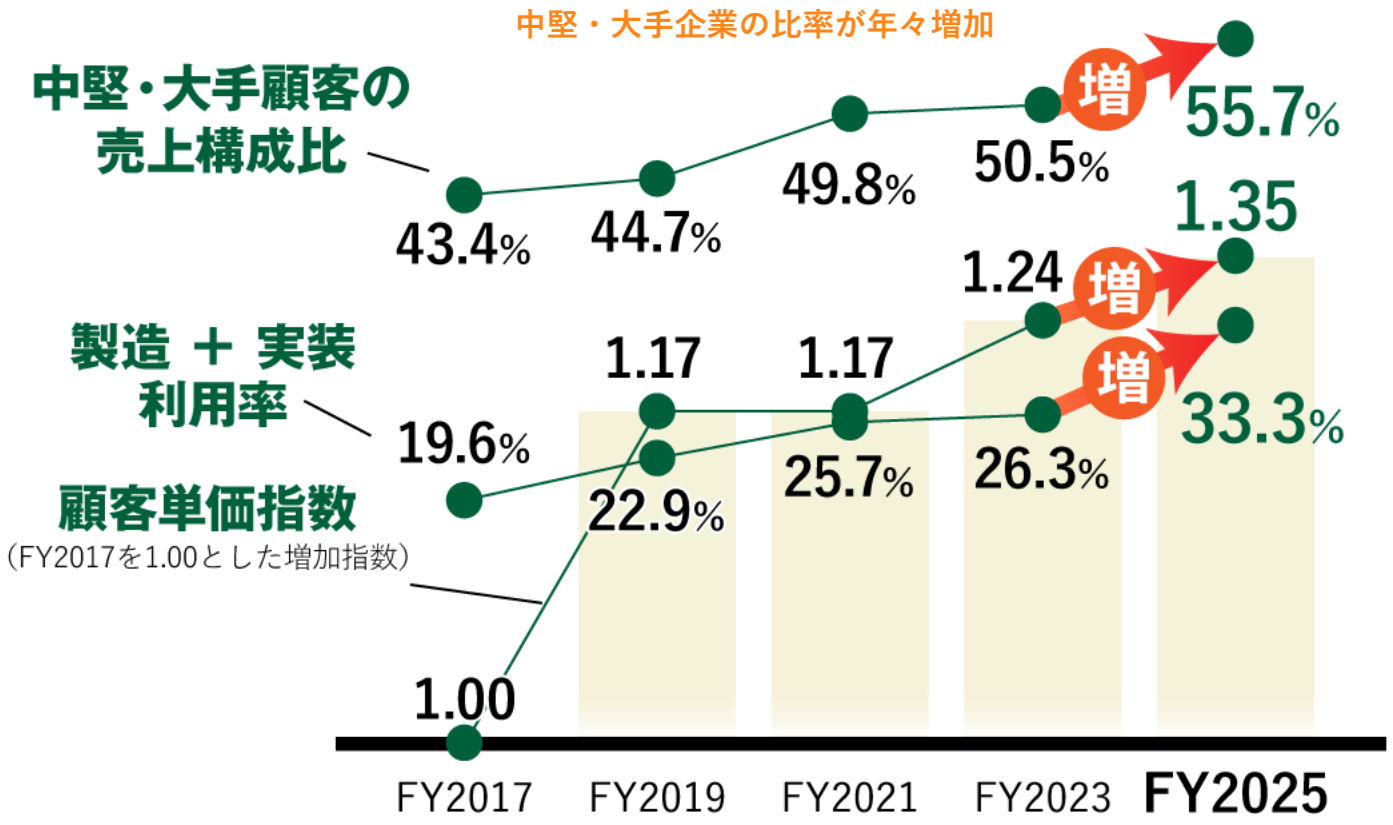
2025
当期純利益前年同期間増減率

+20.6%

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

売上の増加要因分析

部品実装だけでなく設計やS-GOKも伸長し、売上基盤を強固にしている



2025
中堅・大手顧客の売上構成比前年同期間増減率↑ ＋5.2%

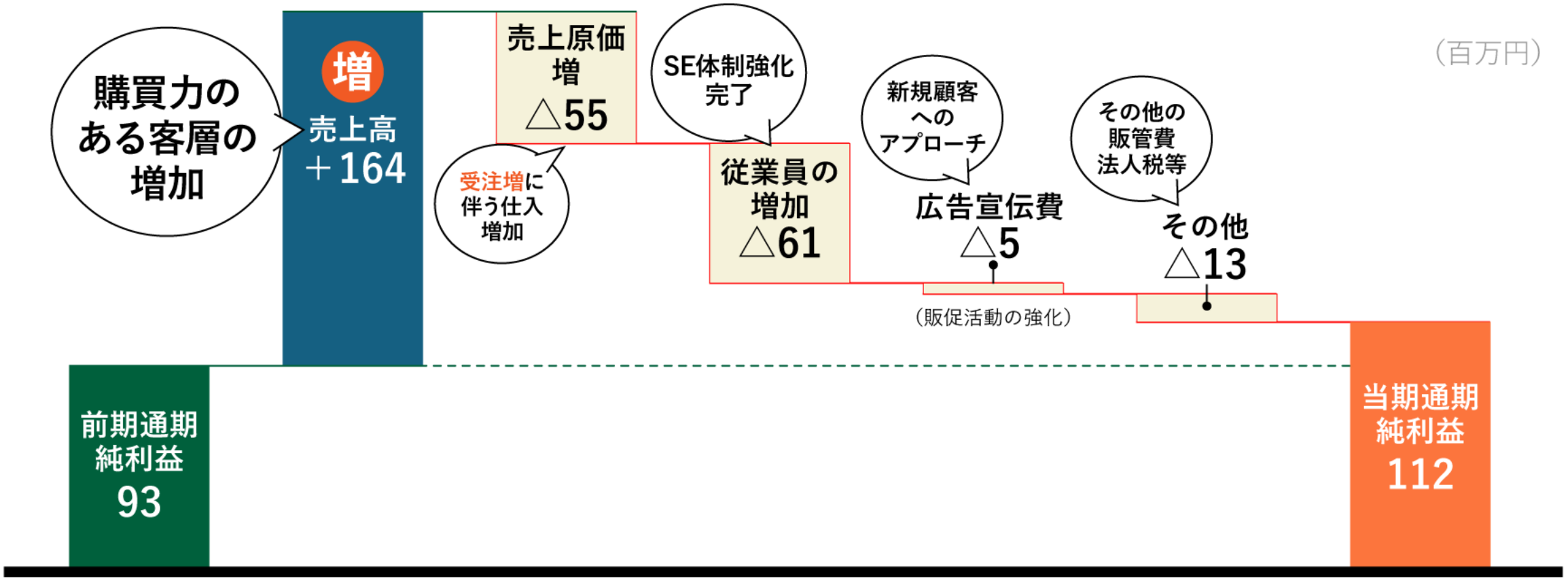
2025
製造 ＋ 実装 利用率前年同期間増減率↑ ＋7%

2025
顧客単価指数前年同期間増加指数↑ ＋0.11
（FY2017を1.00とした増加指数）

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

当期純利益の要因

売上高、利益ともに拡大。成長と利益の両立を着実に実現



© p-ban.com Corp. All rights reserved.

通期業績サマリ

売上高

前年同期比（増減）

2,180 百万円 ＋ **8.2** %（+164百万円）

当期純利益

前年同期比（増減）

112 百万円 ＋**20.6** %（+18百万円）

○売上高はクロスセルによる増加で前期比+8.2%

○中堅・大手客など購買力の高い顧客層を取り込み、売上総利益は前期比+16.1%

○人員増により販売管理費が前期比+15.6%となるが、増加が上回り、当期純利益は前期比+20.6%

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

トピックス

2024.12　コアスタッフ社との業務提携

2025.02　Mitsui Plastics Inc.北米市場向け基板ECを新規開設

2025.03　「gene × EnerCera」コラボによる
次世代センサーデモ機開発開始

2025.03　マレーシア科学大学と共同で、AI設計アシスト技術を開発開始

UNIVERSITI SAINS MALAYSIA

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

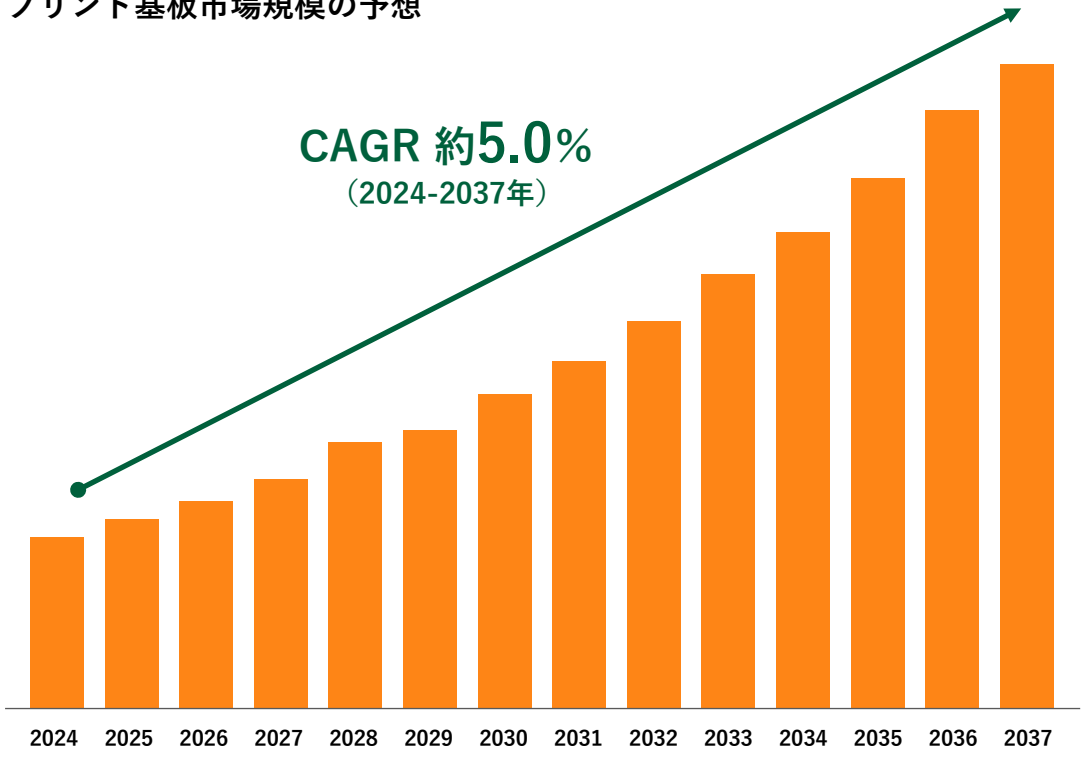
04.成長戦略

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

プリント基板市場の成長予測2025ー2037年

プリント基板市場は、脱炭素や電池技術の進展などの後押しを受け、2037年には2025年の1.8倍近くまで成長する見込み。

プリント基板市場規模の予想



出典： https://www.sdki.jp/reports/printed-circuit-board-market/90190

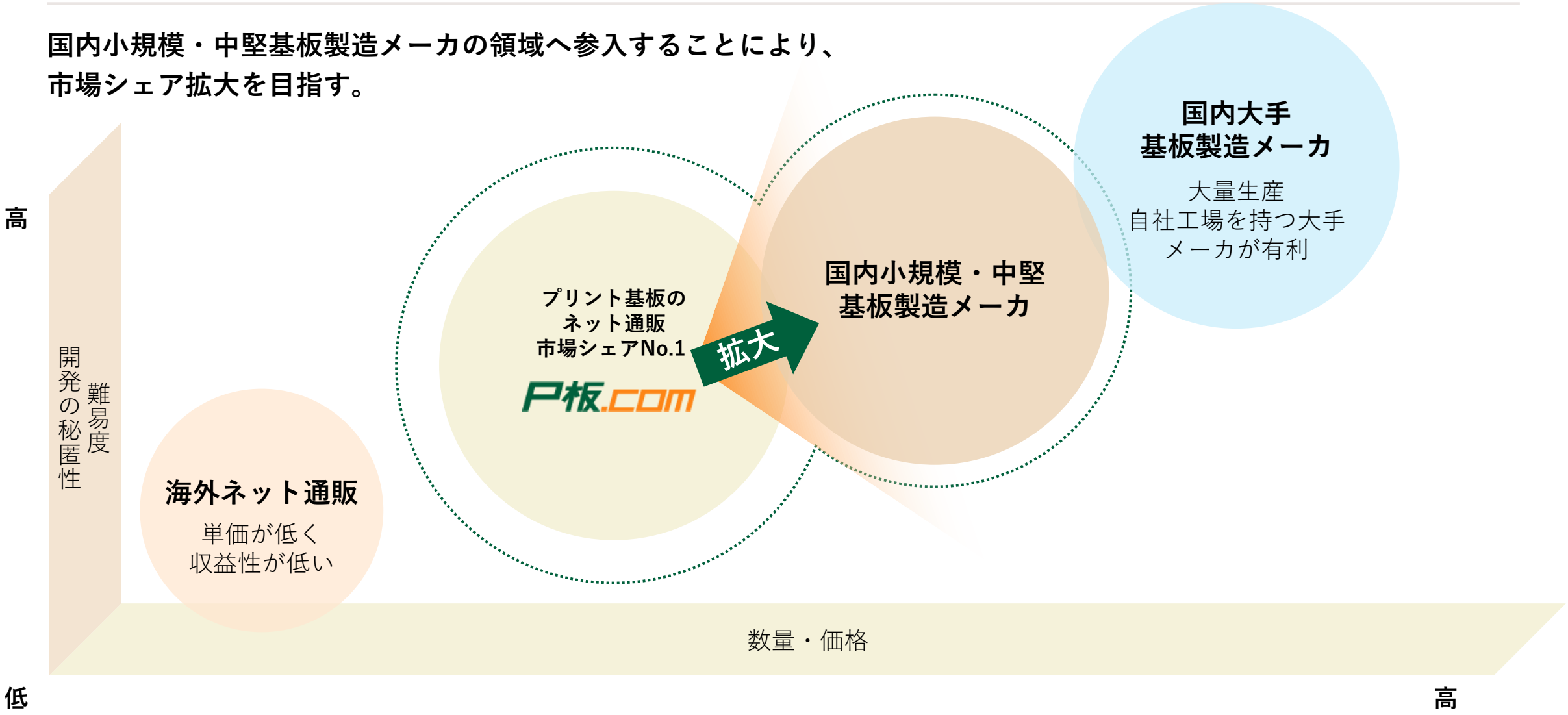
市場成長の主な要因

- IOT
- 電気自動車 EV
- 脱炭素 再生エネルギー
- ロボット ドローン
- AI・DX
- 宇宙開発

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

事業環境：プリント基板業界マップ

国内小規模・中堅基板製造メーカの領域へ参入することにより、
市場シェア拡大を目指す。



© p-ban.com Corp. All rights reserved.

基本方針

プリント基板のEC事業のシェア拡大を基本方針として、3つの戦略を実行する。

戦略 1

シェアの拡大へ向けた取り組み

培ってきたECビジネスの
強みとDXを武器に、
シェアを拡大していく。

プリント基板のネット通販サイト
P板.com

戦略 2

電子部品調達の自動化

プリント基板には、
必ず電子部品が実装される。
調達の自動化で、
売上を伸ばしていく。

2024年12月
自動化スタート予定

戦略 3

モノづくりコンサルティングサービス

アイデアを製品に。
要件定義から市場に流通するまで
伴走し、サポートしていく。

電子機器の開発量産支援サービス
S-GOK

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

基本方針

プリント基板のEC事業のシェア拡大を基本方針として、3つの戦略を実行する。

戦略1 シェアの拡大へ向けた取り組み
プリント基板のネット通販サイト P板.com

工程

アイデア → 要件定義 → 開発 → 基板設計 / 基板製造 / 電子部品調達 → 部品実装 → 製品組立 → 流通 → 市場

- アイデア: @ele 基板情報発信サイト / GUGEN ハードウェアコンテスト
- 要件定義: AI活用ツール（基準書ちゃん / データシートちゃん / アンサーちゃん）
- 開発: センサーのデモ機開発サービス

戦略2 電子部品調達の自動化

戦略3 モノづくりコンサルティングサービス
S-GOK 電子機器の開発量産支援サービス

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略 ①

シェアの拡大へ向けた取り組み

戦略 1　シェアの拡大へ向けた取り組み　プリント基板のネット通販サイト　P板.com

工程

アイデア → 要件定義 → 開発 → 基板設計 → 基板製造 → 部品実装 → 製品組立 → 流通

電子部品調達

市場

@ele 基板情報発信サイト

GUGEN ハードウェアコンテスト

AI活用ツール：基準書ちゃん、データシートちゃん、アンサーちゃん

センサーのデモ機開発サービス

戦略 2　電子部品調達の自動化

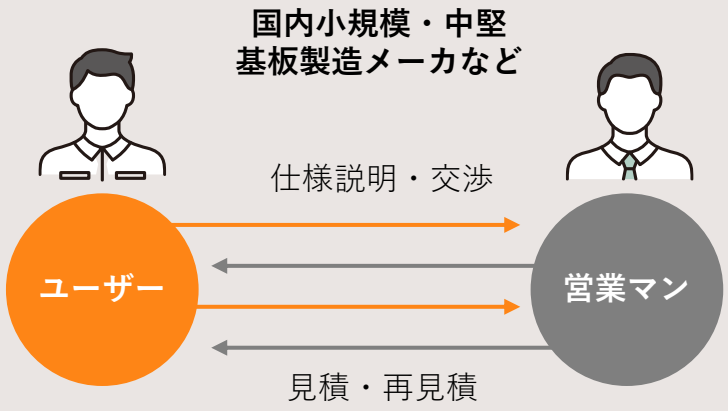
戦略 3　モノづくりコンサルティングサービス　S-GOK　電子機器の開発量産支援サービス

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略1 シェアの拡大へ向けた取り組み

プリント基板の見積から注文、納品に至るまで。Web上で完結できるBtoB-EC（仕組み）により、従来の購買方法からリプレイスしていくことで市場シェアを伸ばしていく。

従来の購買方法



紙やメールベースでのやり取り

ユーザーである開発者の手間が大きい

当社サービス

P板.com

プリント基板製造のBtoB-EC

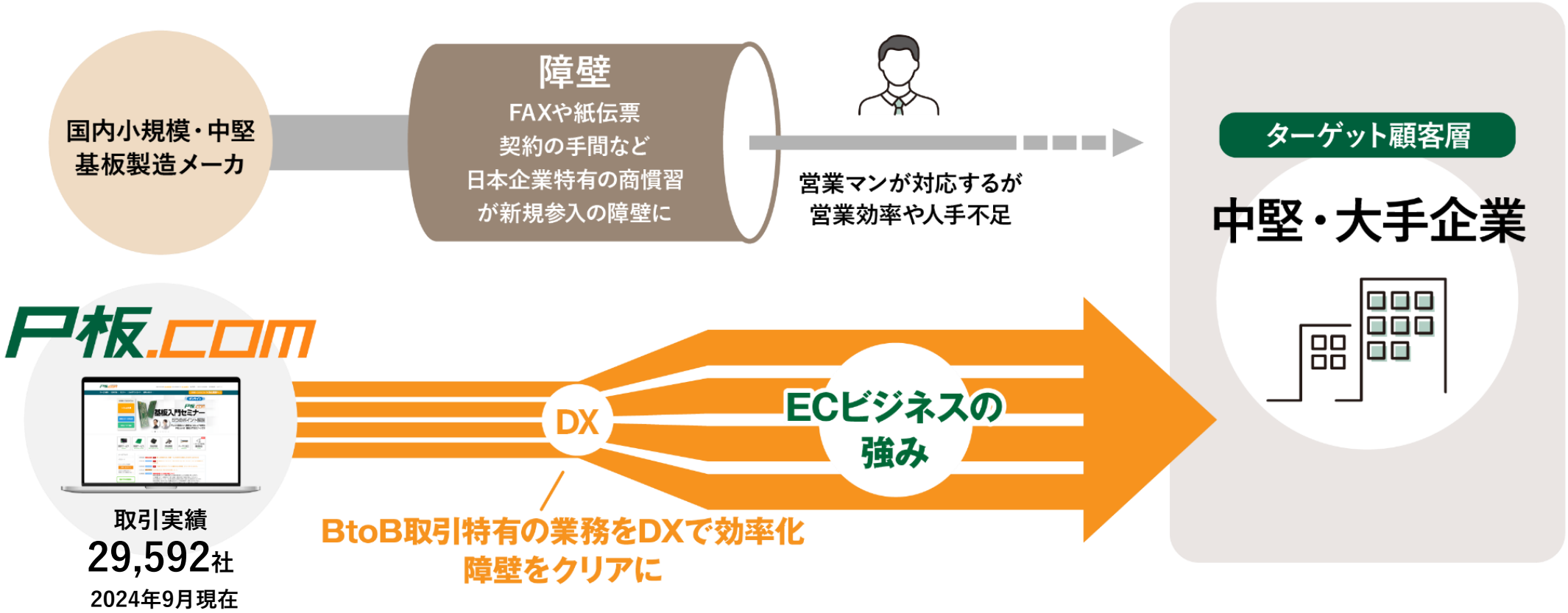
注文データが電子化され管理

ユーザーが手軽に基板を発注・作成できる

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略1 シェアの拡大へ向けた取り組み

中堅・大手企業のシェアを狙うにあたり、日本企業特有の商慣習がハードルにはなるが、
当社が培ってきたECビジネスの強みとDXを武器にシェアを拡大していく。



© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略 ②

電子部品調達の自動化

戦略 1　シェアの拡大へ向けた取り組み

プリント基板のネット通販サイト　P板.com

工程

アイデア → 要件定義 → 開発 → 基板設計 → 基板製造 → 部品実装 → 製品組立 → 流通

電子部品調達

戦略 2　電子部品調達の自動化

@ele　基板情報発信サイト

GUGEN　ハードウェアコンテスト

AI活用ツール

基準書ちゃん　データシートちゃん　アンサーちゃん

センサーのデモ機開発サービス

戦略 3　モノづくりコンサルティングサービス

S-GOK　電子機器の開発量産支援サービス

市場

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略2 電子部品調達の自動化

半導体などの電子部品は、世の中のあらゆる電子機器を構成するのに必要であり、引き続き、世界規模で市場の成長が期待されている。

世界の電子部品市場 - 2031年までの業界動向と予測

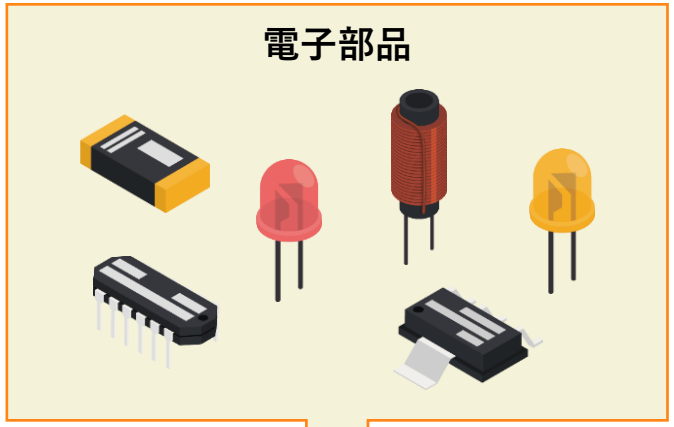
4,846億2,545万米ドル

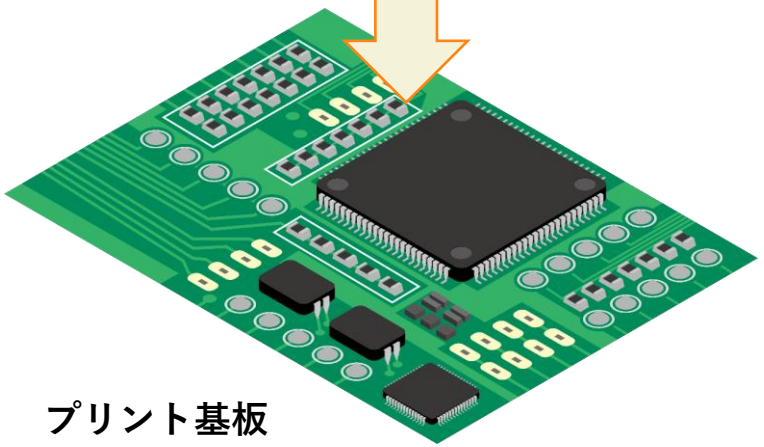
年平均成長率 8.50%

7,000億6,160万米ドル

2023年

2031年





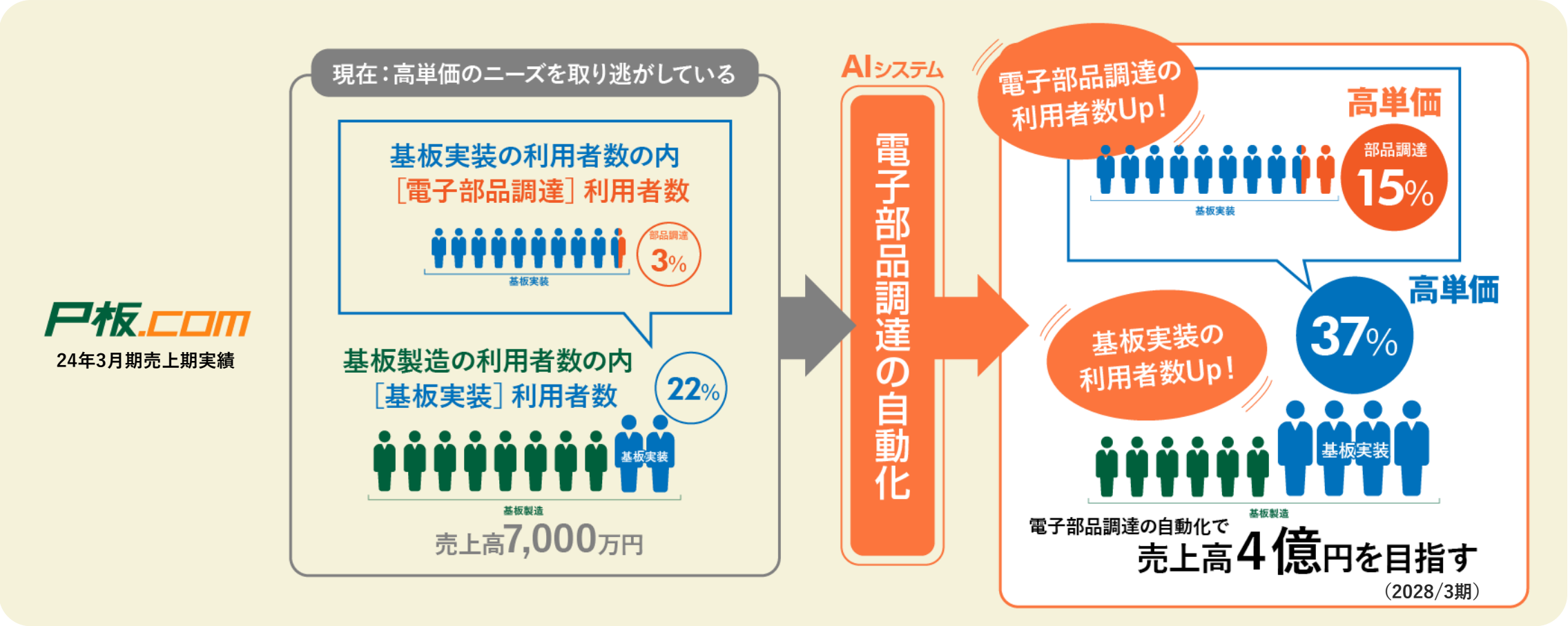
プリント基板

出典：https://www.databridgemarketresearch.com/jp/reports/global-electronic-components-market

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略2 電子部品調達の自動化

多くのP板.comユーザーは外部から電子部品を調達している。
調達の自動化を提供することで、そのユーザーニーズを取り込んでいく。



© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略 ③

モノづくりコンサルティングサービス

戦略 1　シェアの拡大へ向けた取り組み　プリント基板のネット通販サイト　P板.com

工程

アイデア → 要件定義 → 開発 → 基板設計 / 基板製造 / 電子部品調達 → 部品実装 → 製品組立 → 流通 → 市場

基板情報発信サイト　@ele

GUGEN　ハードウェアコンテスト

AI活用ツール：基準書ちゃん　データシートちゃん　アンサーちゃん

センサーのデモ機開発サービス

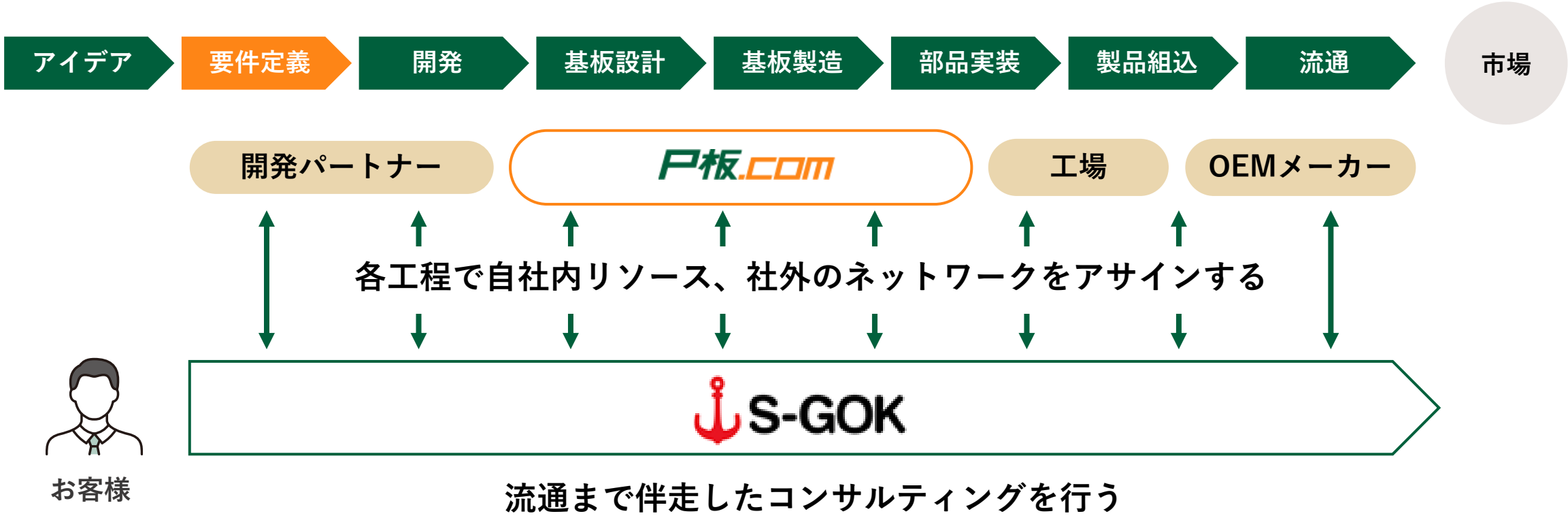
戦略 2　電子部品調達の自動化

戦略 3　モノづくりコンサルティングサービス　S-GOK　電子機器の開発量産支援サービス

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

戦略3 モノづくりコンサルティングサービス

エンジニアのアイデアを具現化し、今までにない製品を世の中に提供するため、
要件定義から市場に流通するまでを伴走してサポートしていく。



流通まで伴走したコンサルティングを行う

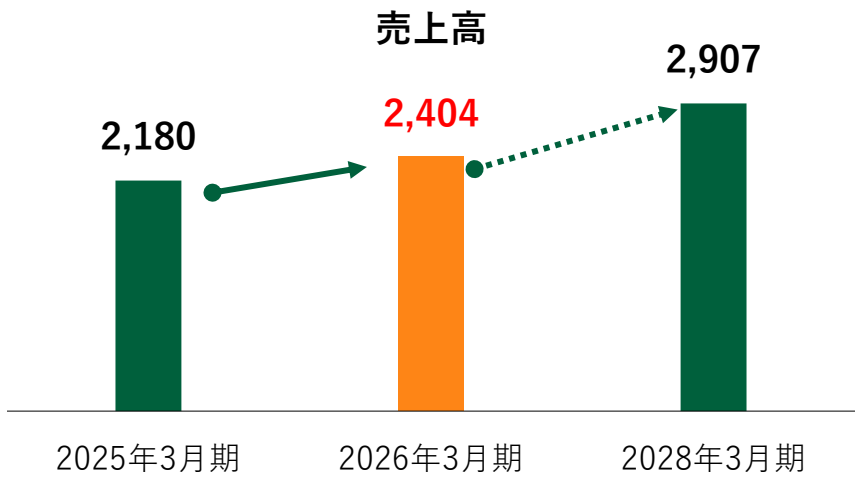
© p-ban.com Corp. All rights reserved.

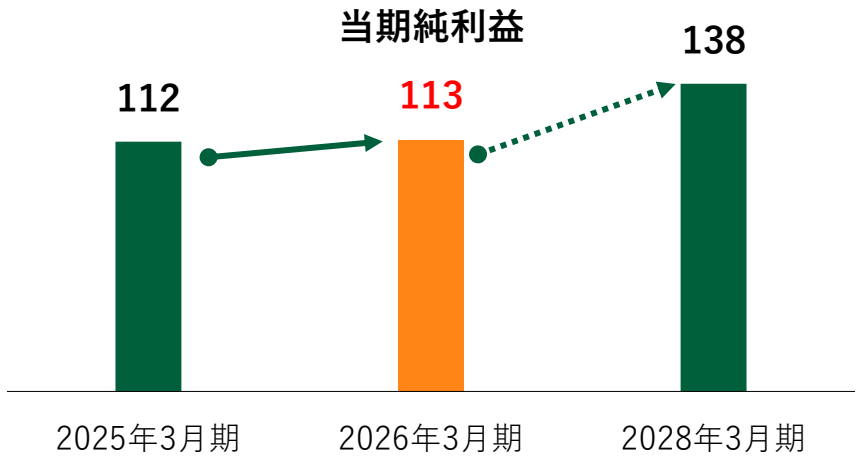
中期経営計画の進捗

前期に引き続き、堅調な業績推移により、売上高・当期純利益ともに中期経営計画の想定通りの数値を予定

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	2028年3月期 計画
売上高	2,015	2,180	2,404	2,907
CAGR	–	8.2%	9.2%	9.6%
当　期 純利益	93	112	113	138
CAGR	–	20.6%	10.1%	10.3%

（単価：百万円）





© p-ban.com Corp. All rights reserved.

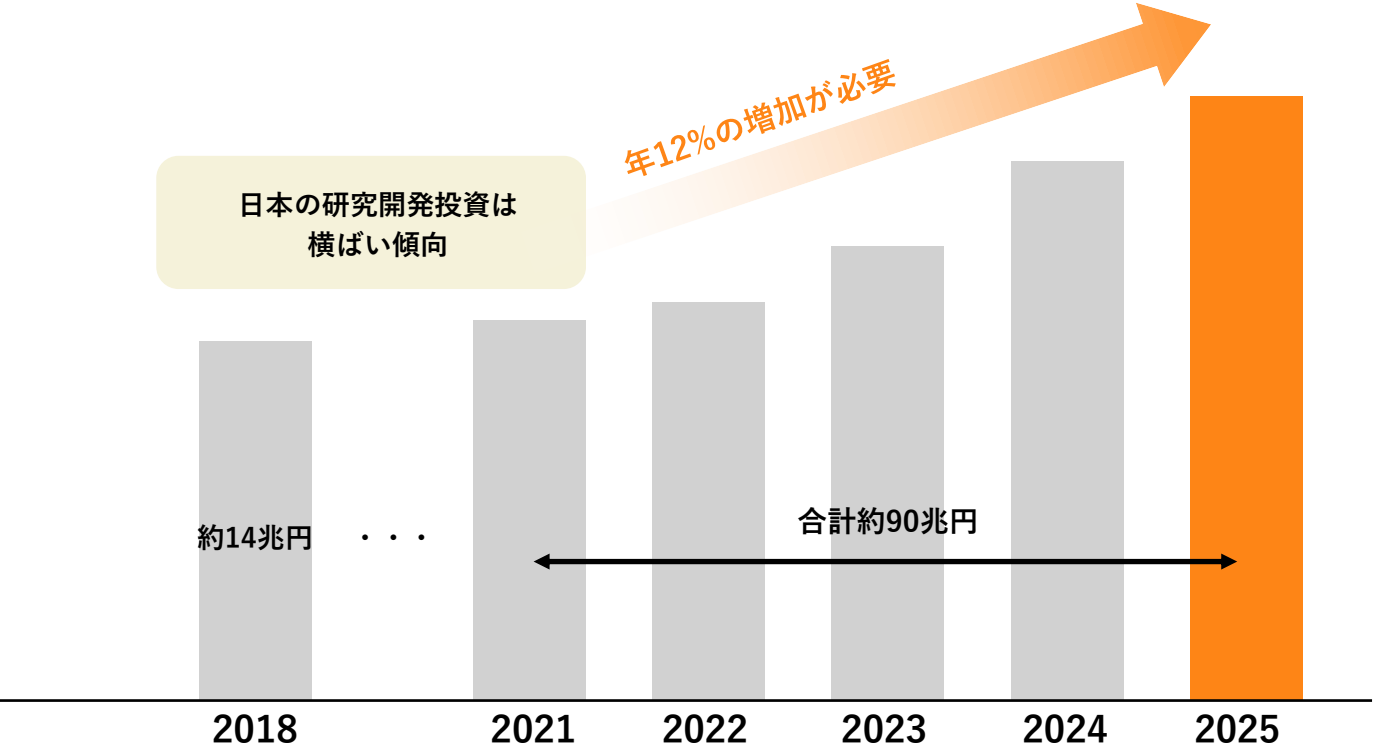
05.新たな成長ドメイン

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

外部環境：研究開発投資の増加

研究開発投資の重要性が再認識され、各企業で増加傾向にある。
2021年からの5年間で、官民合計で約120兆円の研究開発投資を目標としている。

民間企業の研究開発費の目標



第6期
科学技術・イノベーション基本計
(2021年3月 閣議決定)

- 次の５年間で約 30 兆円の政府研究開発投資を確保し、これを呼び水として官民合わせて約 120 兆円の研究開発投資を行っていく
- 民間企業の研究開発投資の目標は約90兆円

出典：https://www.meti.go.jp/policy/tech_promotion/tax/R6gaiyou_set.pdf

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

外部環境：製造業が抱える構造的な課題と機会

**P板.comユーザの多くは、研究開発部門（R&D）に所属するハードウェア開発者であり、
彼らは日本の製造業が抱える構造的な課題への対応に直面している。**

ハードウェア開発者の課題

R&D部門の役割が
製品開発から
事業貢献へシフト

不安定な市場環境・
サプライチェーンの
空洞化

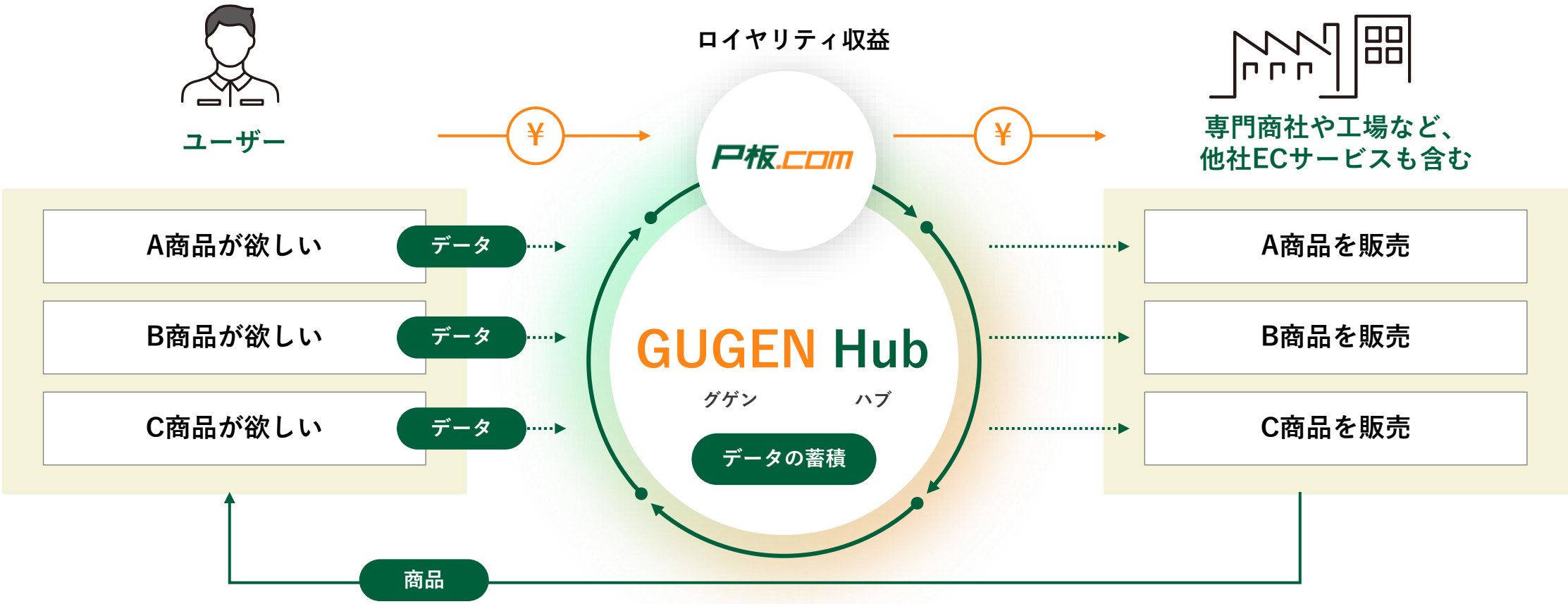
製造業の構造変化・
ものづくりDX対応
の遅れ

ハードウェア開発エンジニアが研究開発に集中し、イノベージョン創出を手助けをする方法はなにか？

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

新たなサプライチェーンの提供

製品開発サイクルを加速する場所「GUGEN Hub」を提供する。
プリント基板のサプライチェーン構築ノウハウを活用し、各サービスをつなぐHubとなる。



© p-ban.com Corp. All rights reserved.

06.資本コストおよび株価を意識した経営

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

資本コストおよび株価を意識した経営へ向けて

売上、利益ともに重視し適正な利益構造へ。資本コストと株価を意識した経営を行っていく。

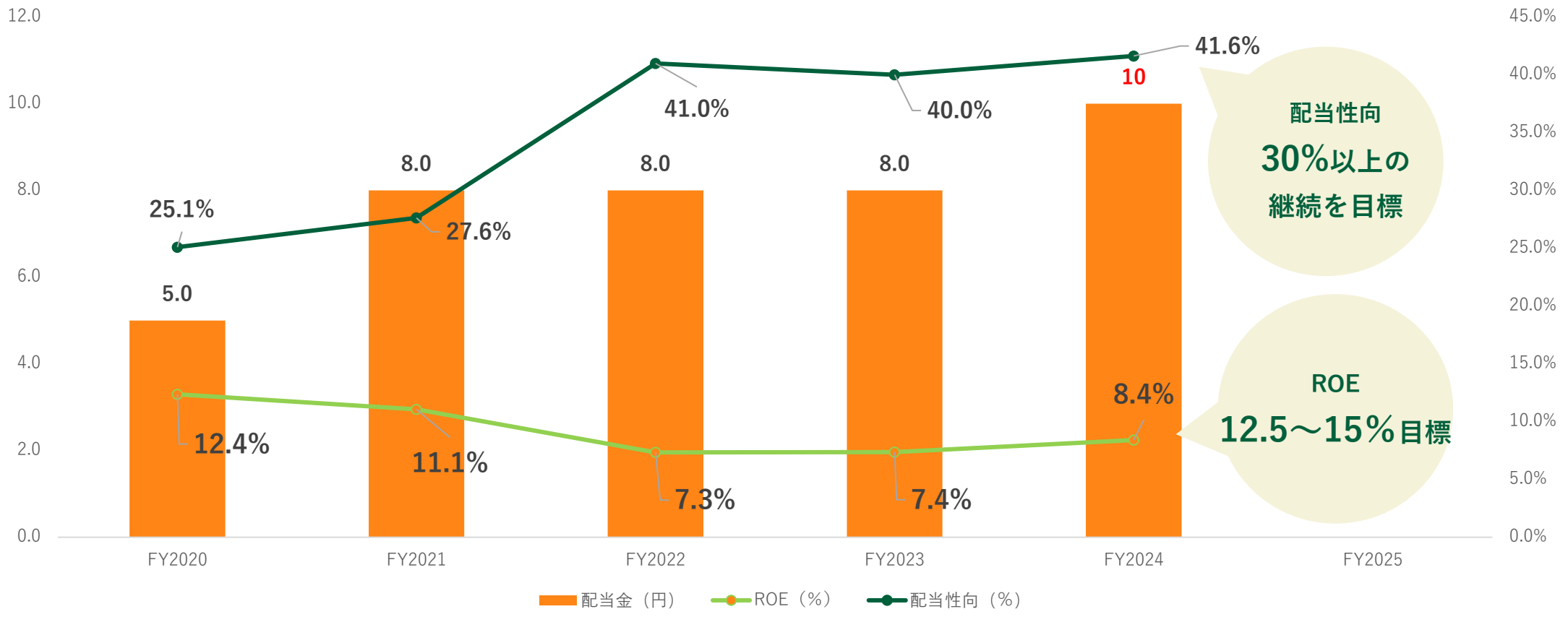
経営指標	ROE 12.5%～15.0%	エクイティスプレッド 2.5%

- 中期経営計画推進による確実な収益拡大
- M&Aによる事業拡大
- 安定的かつ継続的な株主還元
- コーポレートガバナンスの強化
- IRの積極展開による株主・投資家理解の促進

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

配当政策

当期の業績進捗および成長投資とのバランスを踏まえ、期末配当は1株あたり10円（前年同期比＋2円）に増配



© p-ban.com Corp. All rights reserved.

弊社IRに関する情報やご質問は
下記IRページよりお願いします。

ピーバン　IR

https://www.p-ban.com/corporate/ir/

© p-ban.com Corp. All rights reserved.

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。
さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく 異なる可能性があることにご留意ください。
上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。
また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

© p-ban.com Corp. All rights reserved.